

R5年度

# 高総体・NHK杯 壮行式



令和5年5月30日（火）、6月2日から始める高総体とNHK杯県大会に出る運動各部と野球部の壮行会が行われた。陸上・男女リトテス・バレー・男女バスケットボール・卓球・弓道・剣道・サッカー・バドミントン・ハンドボールをはじめ個人で出場する水泳・ボクシング、そして野球部が元気な入場行進で生徒の前に整列した。団旗は3年 内布優馬君に授与された。選手宣誓は3年 山本心絢さんによる周囲への感謝と意欲溢れたものでした。

校長からの激励の言葉に「勝利の女神には前髪しかない」というギリシャの詩人の言葉「向かってくるときにチャンスをつかまないとならない。振り返っても捕まえようとしても後ろ髪がないのでつかむことができない」という、チャンスは逃がさずつかめとお言葉をいただいた。

選手壮行の言葉では生徒会から「勝敗も大事だけど、正々堂々一生懸命な姿を後輩に見せてほしい” **がんばろう清峰！！気合入れていこーや！！**」と元気な声。

各部活からの決意表明では、試合の開催場所や練習の振り返り、周囲への感謝と試合への決意表明や意欲が感じられた。



激励の歌としてコーラス部による「高体連の歌」は、その曲の存在を知らずにいたためびっくりしながらも驚きながらもその声に酔いしれました。

入場の長崎県スポーツ行進曲・校歌・退場のがんばらんば国体で使用されたマエストロを指揮してくれたのは長崎短期大学の中村明夫先生。現在本校吹奏楽部を指導いただいています。

